

福島第一原子力発電所 タンクエリア地震計の 設置場所変更後の試運用開始について

< 参 考 資 料 >
2 0 2 2 年 9 月 1 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 2021.2.13に発生した福島県沖地震により、タンクの滑動（タンク損傷防止の観点から、強い地震動でも力を逃がすためにタンクを基礎固定せずに滑り動くこと）が確認されたことから、滑動基数等が特異であったタンクエリアとその他のタンクエリアの地震動の比較などを目的に地震計を計4箇所（H4、K4、D、Dエリア外）に設置しています。
- 設置位置については、検討した際に内堰の堰内容量や実施計画変更に関わること、早期設置の必要性の観点等から、タンクが設置されている内堰基礎部ではなく、内堰外側面に設置しておりました。
- そのため、設置位置を再検討し、移設する予定としていました。
- この度、H4、K4、Dエリアの地震計について、より適切な位置である、堰内への移設が2022.8.31に完了し、同日から試運用を開始しています。



内堰外側に設置時



内堰基礎部に設置後

